

経鼻弱毒生インフルエンザワクチン 〔フルミスト点鼻薬〕

1. 経鼻弱毒生インフルエンザワクチン(フルミスト点鼻薬)はどのようなワクチンですか？

鼻に噴霧する点鼻薬タイプのインフルエンザワクチンで、2023年3月に国内で承認されました。

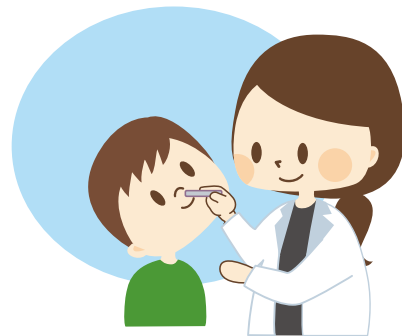
2. フルミストの特徴は？

従来の不活化ワクチンと異なり生ワクチンです。従来の注射で接種するワクチンと違って鼻の中にスプレーを吹きかけるだけなので、痛みがないのが特徴です。

対象年齢は2歳～19歳未満。接種回数は1回です。

3. 定期フルミストのメリットは？

- ①高い発症予防効果が期待できる。
- ②注射が苦手な子どもでも接種ができる。
- ③2～6歳は特に有効性が高い。
- ④1回で接種が完了する。



4. フルミストのデメリットは？

- ①半数程度に感冒様症状がでることがある。
- ②弱毒化生ワクチンなので、インフルエンザを発症する可能性がある。
- ③2歳から19歳未満までしか国内認可されていない。
- ④費用が高い。

5. 津久見市でのインフルエンザワクチンの助成はありますか？

津久見市では、フルミスト接種者の2歳～13歳未満の小児に1回につき2000円、13歳以上の中学生に1回につき1000円の助成があります。
不活化インフルエンザワクチン(注射)も従来通り助成の対象です。

6. インフルエンザワクチンの接種時期は？

インフルエンザの流行までに免疫をつけておきたい場合は、10～12月にワクチンを接種することが推奨されています。早めにワクチンを接種しましょう。